

CS-NET「サロン企画」も始動します！

研究支援委員会 委員 保田 真希(北翔大学短期大学部)



研究支援委員会では、初期キャリア研究者の情報交換および相互交流の促進を目的として、初期キャリア研究者のネットワーク(Creative Support Network:略称CS-NET)を立ち上げました。2022年3月にはCS-NETの立ち上げイベントを開催し、CS-NETの周知および、初期キャリア研究者の苦悩の共有や研究を進める上での刺激や励みに繋がりました。

立ち上げイベントを実施してから、約7か月が経過しました。この間、CS-NETでは2つの企画を実施すべく、準備を進めてきました。1つは、先日開催された、第70回秋季大会スタートアップシンポジウム「研究を止(と)めない～様々な危機をどう乗り越えるか～」です。この企画は、研究者が様々な危機に直面しながらも、いかに研究を止めず遂行していくのか、苦悩や工夫、課題などを共有することにより、初期キャリア研究者の研究遂行に対するモチベーションの向上を図ることを目的として実施されました。

もう1つが「サロン企画」の始動に向けた準備です。「サロン企画」とは、初期キャリア研究者の交流の場、いわゆる、気軽に会話を楽しむ「サロン」です。「サロン企画」では、地域や研究領域などに関わらず、気軽に交流を図ることで、つながり・居場所の創出や情報の獲得、キャリア形成の参考や不安の解消に寄与できれば、とさまざまな企画を立案しています。例えば、研究助成や論文執筆、キャリア形成やライフコースなどに関する座談会、研究倫理に関する事柄などの多様なテーマを設けた交流や、特定のテーマを設けないフリーの交流、研究会や読書会などを企画しています。将来的には、「〇〇先生の話聞いてみたい!」「研究会を開催したい」など、初期キャリア研究者自身が企画を立案し、研究会やサロンを開催できるように、CS-NETを研究支援の場として活用していきます。そして、徐々に仲間を増やしていき、CS-NETのメンバーも次世代へとバトンを繋げ、初期キャリア研究者の教育・研究活動の活性化に貢献していきたいと考えています。

そして、いよいよ、2022年11月26日(土)に第1回サロン「研究助成～獲得の苦悩と工夫～」を開催します。この機会に、初期キャリア研究者が感じる普段の研究活動の悩みや経験、研究助成を獲得するまでの苦悩や体験談等を自由に話してみませんか？

初期キャリア研究者にとっては、遠方開催のイベントに参加することは費用の負担が大きく、ハードルが高くなりがちですが、オンライン開催により、北海道から九州・沖縄まで全国各地の研究者が気軽に参加でき、交流の場として活用いただけます。今後も、オンライン開催を継続しつつ、会って話せる対面での開催も同時に行いながら、徐々に全国各地の初期キャリア研究者の活動の場になれば幸いです。また、現在、ホームページやメーリングリストの運用開始に向けても準備が進んでおります。

初期キャリア研究者の皆様に加え、多くの会員の皆様のご経験やお知恵をお借りしながら、日本社会福祉学会全体で、研究や教育活動の活性化に繋がっていければ幸いです。今後とも、なにとぞ、よろしく願います。